

都心共創地区(CCD:Central Co-creative District)の実現に向けて  
オープンエア空間やストリートレベルでの交流を促すモデルプロジェクト

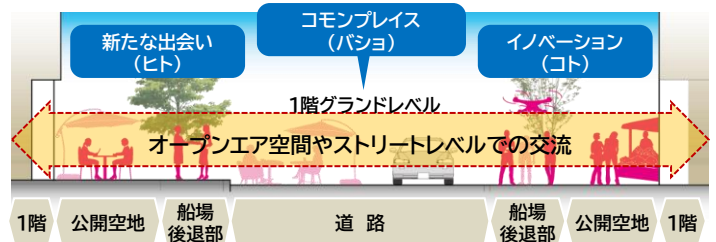
# 高麗橋オープンストリート2023

船場博覧会実行委員会・大阪市中央区役所

車両のフルクローズと歩車分離・車両制限のない完全シェアスペース

## ●取組みの趣旨と経緯

- 高麗橋オープンストリート2023は、2023年4月に策定した地区の将来像を示す「船場未来ビジョン」で示している「めざすべき都心像～都心共創地区(CCD:Central Co-creative District)」の実現に向け、オープンエア空間やストリートレベルでの交流を促すモデルプロジェクトです。
- これまでも2021年に簡易な歩車分離施設によるシェアスペース化(人と車が共存する道路空間)を図る「高麗橋ストリートパーク2021」、2022年に通過交通を抑制したカーブサイドマネジメント(路肩等の利活用)の実現に向けた「高麗橋オープンストリート2022」に取り組んでいます。



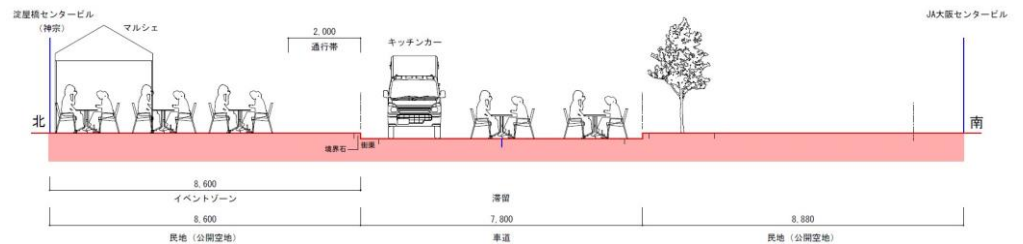
## 高麗橋 オープンストリート 2023 の実施概要

実施主体	船場博覧会実行委員会・大阪市中央区役所
連携組織	船場まちづくり検討会、船場倶楽部
開催場所	市道高麗橋線 約85m(1区画) 淀屋橋センタービル前
開催日時	2023年 11月17日(金)～19日(日) 3日間 ●17日(金) 11時～20時●18日(土) 11時～19時●19日(日) 10時～19時

## ●実施パターン～高麗橋オープンストリート2023では、複数の道路利活用の形態で実施します。

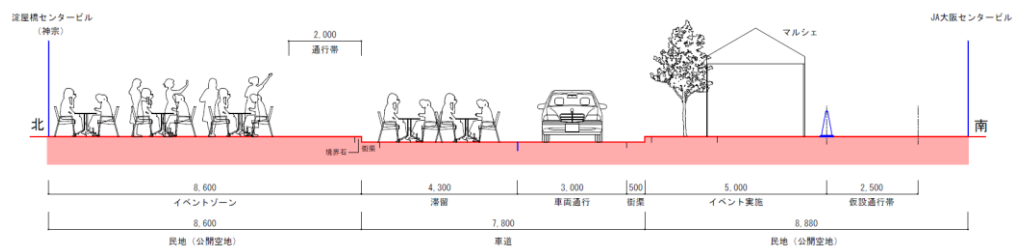
### 11月17日(金) 11月18日(土)

- 17日(金)及び18日(土)は、11時～14時のランチタイム時と17時～20時のディナータイム時に車両のフルクローズを行います。



### 11月19日(日)

- 19日(日)は車両制限のない完全シェアスペース※を行います。



※シェアスペース:歩行者に優先権を与える形で自動車と歩行者が共存できる空間を整備することで人々の交流、新たな価値や活動を創出する。ヨーロッパ全体、さらにはアメリカ、オセアニアなどで広がっている。

[左写真] マリアヒルファー通り(ウィーン)